

1 つぎの文章を読んで問題に答えましょう。

私たちが毎日使っている道具や食べ物、家のつくりなどは、長い歴史の中で少しずつ変わってきました。今の生活があるのは、昔の人々が知恵を出し合い、工夫を重ねてきたからです。そこで、ここでは「大昔のくらし」をさぐりながら、今のちがいを考えてみましょう。

まず食べ物です。大昔の人々は、今のようにスーパーで食材を買うことはできませんでした。山や川で手に入るものを食べ、木の実や魚、獣の肉を分け合って生きていました。やがて土器（どき）が使われるようになると、煮たりゆでたりする調理ができるようになり、食べ物の種類や味も広がっていききました。火をおこすのも大切な仕事で、火打ち石や木の摩擦で火花を出していました。

次に住まいです。大昔の人々は「たて穴住居」と呼ばれる家に住んでいました。地面を掘り下げ、柱を立て、屋根に草や木をかぶせたつくりです。地面を掘ることで夏はすずしく、冬はあたたかくすごせる工夫がありました。今のように電気やガスはなく、家の中には中央に「いろり」をもうけ、火をたいてあかりや暖房にしていました。煙は屋根の穴から外へぬけていきます。

道具にも工夫が見られます。石をけずって作った石包丁や石のやりは、狩りや畑仕事に使われました。のちには金属の道具が使われるようになり、よりじょうぶで長もちするようになりました。弓矢や魚をとるための道具も考え出され、人々の生活は少しずつ豊かになっていきました。

また、衣服についても工夫があります。動物の皮や植物の繊維をつないで作ったのがはじまりです。糸をつむいで布をおり、身にまとえるようになったのはもっと後のことです。寒い土地では毛皮をまと、暑い土地では風通しのよい衣を着るなど、自然の環境に合わせてくらしが工夫されていました。さらに大切なのは、集落での生活です。大昔の人々

は一人では生きていけなかったので、村をつくり、みんなで力を合わせて生活しました。畑仕事も家づくりも、協力しなければできません。おまつりや祈りを通して仲間のきずなを深め、病気や災害をのりこえていきました。

では、どうして私たちは今こうした昔のくらしを知ることができるのでしょうか。それは発掘（はっくつ）によって出土した土器や石器、住居のあとなどを調べているからです。土の中から見つかるから一つひとつを調べると、その時代の人々の工夫や願いが見えてきます。博物館に行くと、出土した土器や道具が展示され、当時の生活を想像する手がかりになります。

現代の生活と比べると、大昔のくらしは不便に思えるかもしれませんが、けれども、自然に寄りそい、仲間と助け合いながら生きていた人々の知恵は、今の私たちにとっても学ぶことが多いのです。たとえば、火や水を大切に使う心、仲間と協力する大切さなどは、今も変わらない生活の基盤です。

私たちは電気や機械に支えられた便利な生活を送っていますが、大昔の人々が残してくれた工夫や知恵があつてこそ、今の生活があります。土器のかけらや古い住居のあとを調べることは、過去を知るだけでなく、未来の生活を考える手がかりにもなるのです。



- (1) 次の（ ）に入る言葉を文中より抜き出して答えなさい。

大昔の人々は食べ物を煮たりゆでたりするために
（ ）を使うようになった。

- (2) 大昔は現代のように電気やガスはありませんでした。代わりにどのような道具を使って住居の中を明るくしていましたか。本文から三文字で抜き出さないさい。

（ ）

- (3) 大昔の道具について、本文の内容に合うもの一つを選びなさい。

- ① すべて木で作られた道具だけを使っていた。
- ② 金属の道具が使われるようになり、よりじょうぶになった。
- ③ 魚をとる道具はまだ考えられていなかった。
- ④ 道具は一人ひとりが必ず自分で作らなければならなかった。

答え（ ）

- (4) 大昔の衣服はどのように工夫されていましたか。三十字程度で説明しなさい。

（ ）

- (5) 人々が村で生活していた理由を三十字程度でまとめなさい。

（ ）

- (6) 私たちが大昔のくらしを知ることができるのは、何を調べているからです。本文の内容に合うものを一つ選びなさい。

- ① 出土した土器や石器、住居のあと
- ② 大昔の人の絵や想像図
- ③ 昔の人が書いた日記や本
- ④ 現代の人の体験談。

答え（ ）

- (1) 次の（ ）に入る言葉を文中より抜き出して答えなさい。

大昔の人々は食べ物を煮たりゆでたりするために（ **土器** ）を使うようになった。

- (2) 大昔は現代のように電気やガスはありませんでした。代わりにどのような道具を使って住居の中を明るくしていましたか。本文から三文字で抜き出さない。

（ いろいろ ）

- (3) 大昔の道具について、本文の内容に合うもの一つ選びなさい。

- ① すべて木で作られた道具だけを使っていた。
- ② 金属の道具が使われるようになり、よりじょうぶになった。
- ③ 魚をとる道具はまだ考えられていなかった。
- ④ 道具は一人ひとりが必ず自分で作らなければならなかった。

答え（ ② ）

- (4) 大昔の衣服はどのように工夫されていましたか。三十字程度で説明しなさい。

（ 解答例 ）
自然の環境に合わせて、皮や植物を使い寒暖に対応していた。

- (5) 人々が村で生活していた理由を三十字程度でまとめなさい。

（ 解答例 ）
一人では生きられず、協力して生活するため。

- (6) 私たちが大昔のくらしを知ることができるのは、何を調べているからです。本文の内容に合うものを一つ選びなさい。

- ① 出土した土器や石器、住居のあと
- ② 大昔の人の絵や想像図
- ③ 昔の人が書いた日記や本
- ④ 現代の人の体験談。

答え（ ① ）